

天溪 2014 年「ツールドモンブラン 10 日間」

「ツールドモンブラン 10 日間」を8月27日～9月5日に行いました。

北アルプスの8月は台風や前線の影響で雨の日が多かった様ですが、本場アルプスも雨の日が多くシャモニの常宿オーナー曰く 'ここに住んで31年、こんな年は初めてだ'。 2014年産ワインの出来具合が心配されます。

ところで私はピレネーツアーの関係でハイキング3日目、シェクルイのコルから皆様に合流。概ね好天に恵まれ、楽しいハイキングが出来ました。



(フェレのコル 8/31 日)

○エリザベッタ～エレナ

シェクルイのコルで一行を待つ間もウルトラマラソン(UTMB)のランナーが駆け抜けて行きました。その中に幾人かの日本人が。声援を送ると爽やかな顔で頑張ります、かれこれ 73km 夜を徹して走っているのですが！ クールマイユールへ下り、ここまでガイドしていただいた中島政男さんとお別れし、一部路線バスを使ってエレナ小屋へ。ここ(93km)でも連なり走るランナーに声援を送ることが出来ました。



(エレナ小屋周辺で声援 8/30 日)





○エレナ〜トリアン

明け方スイス側から湧き上がる雲で見え隠れしていた稜線は雲の中へ。参ったなと思いながらフェレの科尔へ向け出発。科尔到着時も真っ白でしたが何か良くなる予感が?? 皆様には寒い中を 15 分程お待ちいただきましたが、白い幕が開きグランドジョラス、モンドランなどの山々がいきなり出現。科尔の景色を堪能後、フェレを通りラフォーリへ下り、セントバーナードバスでシャンペへ。それから 50 分ほどハイキングしてアルペッタ小屋に到着。



(フェレ村へ向け 8/31 日)



○アルペッタ〜トリアン

夜半の雨は明け方上がり、まあまあのコンディション。今日は今までと違い林間のコース。何か日本の山を歩いている気分で、久しぶりに森林浴が楽しめました。ボビヌ小屋からはマルティニの街をはじめローヌ谷が一望でき、旅も終盤に差し掛かります。



(トリアン村 9/1 日)



○トリアン～シャモニ

今日は最後のコルのバルム越え。参加された皆様にとっては長くも有り短くも有ったハイキング。疲れた時はウルトラマラソンのランナーにガッツをもらい踏ん張れた事と思います。今夜の宿泊はフレジュール、外見は余り良いとは言えませんが(失礼)、素朴で雰囲気の良いところ。ポテトのグラタンなど料理も美味しく、窓越しにモンブラン、グランドジョラスなどが美しく聳えます。ここのお嬢さんは愛知県の高校に滞在されたとかで日本語がペラペラです。(為念)



(モンブラン 9/3 日)





○エギュードミディ

最後にエギュードミディへ登りました。午後と言うのに空は澄、モンブランばかりか遙か遠くの山々まで一望できました。下の写真は東に向かって写したもの。中央の白い山(グランコンバン)の右肩に雪をいただくマッターホルンが見えています。



(アルプスの山並 9/3 日)



次の天溪ツアーはオーストリア・イタリアへ移り「チロルとドロミテハイキング 10 日間」をお伝えします。

※ウルトラマラソン(UTMB)

モンブラン(4810m)を1周するトレイルマラソンで、全長 167.7km、累積標高差 9,618m、今年はフランス人のフランソワ・デヌが 20 時間 11 分 44 秒の大会新でゴールしています。

記 天溪 赤沼